

| | |
|-----------------------------------|--|
| 研究課題名 | Integrated Palliative care Outcome scale を用いた苦痛のスクリーニングと生活の質を高めるケアの検討 |
| 試料・情報の利用目的・利用方法（他機関へ提供する場合その方法） | がん患者さんの生活の質（QOL）を向上させるには、患者さんの苦痛やニーズを適切に把握し、それに基づく緩和ケアを提供することが重要です。そのために、患者さん自身が感じている症状や困りごとを評価する「患者報告アウトカム（PRO）」が注目されています。特に、IPOS（Integrated Palliative care Outcome Scale）は、がん患者さんの苦痛やニーズを包括的に評価できるツールの 1 つです。本研究では、進行がんの外来患者さんを対象に IPOS を用いて苦痛をスクリーニングし、得られた結果を基にした緩和ケアの有用性を検討します。この成果は、外来患者さんに寄り添ったオーダーメイドのケアの実現と、ケアの質の向上に貢献することが期待されます。 |
| 研究対象者 | 2023 年 1 月から 2024 年 6 月までの期間に、ベルランド総合病院外来に通院し、IPOS を自身で記載することができた 20 歳以上の方で、積極的ながん治療が中止となった方。 |
| 利用又は提供する試料・情報の項目 | 診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：年齢、性別、就労の有無、同居者の有無、婚姻の状況、診断名、抗がん剤治療の有無、転移の部位、併存疾患、血液検査結果（ALB CRP） IPOS の内容 |
| 研究予定期間 | 機関の長の実施許可日～ 2026 年 3 月 |
| 試料・情報の取得方法 | 通常診療の過程で得られます |
| 試料・情報を利用する者の範囲 | この研究はベルランド総合病院のみで行います |
| 試料・情報の管理について 責任を有する者の氏名又は機関の名称 | ベルランド総合病院 看護部 氏名：江藤美和子 |
| 研究に協力したくない場合 | 研究への試料・情報の利用についてご同意いただけない場合は下記お問い合わせ先までお申し出ください。不同意の場合でも診療に不利益になることはございません。 |
| 利益相反について | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| お問合せ先 | ベルランド総合病院 看護部 氏名：江藤美和子 メールアドレス：m_eto@seichokai.or.jp 〒599-8247 堺市中区東山 500-3 TEL：072-234-2001（代） |